

2026年2月12日

ジャパンベストレスキューシステム株式会社

スマレブ 不動産管理の電話応対DXソリューション smarep 導入検討ニーズの高まりを受け、サービスサイトを公開

smarepで業務負担の軽減と入居者満足度の向上を同時に実現

総合生活トラブル解決サービスを展開するジャパンベストレスキューシステム株式会社(本社：名古屋市中区、代表取締役社長：若月光博 以下JBR)は、不動産管理会社に特化した電話応対DXソリューション「smarep(スマレブ)」について、ご成約の拡大・お問い合わせ増加につき、専用のサービスサイトを公開いたしました。

smarepサービスURL：<https://smarep.jp/>

これからの管理会社は
電話に頼らない。
電話のならない世界線へ

不動産管理会社向け電話対応DXソリューション



smarep のご好評をいただいている4つのポイント

smarepは、ボイススポットやSMSで入居者をWebフォームへ誘導することで、電話件数を削減しつつ、24時間365日の受付を実現します。入居者への電話が繋がらない場合も、登録テンプレートからSMSで即座に情報を届けられるため、業務工数の削減に直結します。

また録音やAI要約により効率化を図り、聞き逃しやトラブルを未然に防止します。smarepへ入ってきた案件は迅速に外部業者へ共有できる他、履歴の一元管理によって社内共有も円滑になります。smarepを導入することで、業務負担の軽減と入居者満足度の向上を同時に叶えることが可能です。



問い合わせ内容を 外部へ連携・依頼

- ✓ 入電の振り分け作業が不要
- ✓ 業者連携の手間を削減
- ✓ 対応漏れを削減



SMSで 確実に連絡

- ✓ 電話不通の入居者にも確実に届く
- ✓ テンプレートで入力作業ゼロ
- ✓ 緊急時の連絡手段として有効



通話を自動で 記録・要約

- ✓ 聞き逃しや言った言わないを防止
- ✓ 文字起こしで検索可能
- ✓ AIによる要約で時間短縮



WEBフォームで 詳細情報を収集

- ✓ 電話では伝わりにくい状況を可視化
- ✓ 画像・動画で情報共有も正確
- ✓ フォーム自動送信で手間なし

■ 今後の展望：不動産管理会社の「業務効率化パートナー」へ

smarepは単なる電話応対の自動化ツールに留まりません。今後は音声認識精度の向上に加え、CRM連携やJBR会員サービスとの連動を深め、不動産管理会社のDXを推進します。

一方、当社の強みである有人対応コールセンターでも独自のAIシステムを導入し、オペレーターを強力にバックアップすることで、生産性の向上と質の高い顧客体験（CX）を両立させます。これらを通じて不動産管理会社の負担を軽減し、業務を効率化する最良のパートナーを目指します。

■ 会社概要

会社名： ジャパンベストレスキューシステム株式会社

代表者： 代表取締役社長 若月光博

所在地： 名古屋市中区錦1-10-20 アーバンネット伏見ビル5F

創業： 1997年2月

URL： <https://www.jbr.co.jp/>

事業内容：

- ・カギ、水まわり、ガラス等の生活トラブル解決サービス
- ・あらゆるメーカーの住宅設備を対象とする延長保証サービス
- ・家財保険を中心にユニークな商品を多数展開する保険サービス

■本プレスリリースに関するお問い合わせ

ジャパンベストレスキューシステム株式会社

担当： 営業本部 営業企画課

Mail： sales_planning@jbr.co.jp